

《めざす子ども像》
自分の思いが言える子
相手の気持ちがわかる子
いろいろなことに挑戦する子

10月の生活目標：本をたくさん読もう

今月は上にあるように、「**本をたくさん読もう**」を生活目標として取り組んでいます。

今週はぐっと季節が進み過ごしやすくなっていましたね。ご家族で「読書の秋」にしてみませんか。年度末の学校評価の中に「お子さんは本を読むことが好きだと思いますか」という項目があります。例年、肯定的評価が低い結果となっており「うちの子どもは読書があまり好きではない」と思っているご家庭が多いようです。読書による効果として、**①知識や教養が身に付く②語彙力が豊かになる③コミュニケーション力が上がる④文章力が向上する⑤想像力がアップする**・・・などなどたくさんあり「良いことづくめ」です。「読書好きにする」きっかけの一つとして、このタイミングに家族で(10分でも)読書を楽しむ時間をつくってみてはどうでしょうか？



防災キャンプ

10月9・10日

5年生の総合的な学習の時間のテーマは「つながれ命(防災)」です。今年度も2日間にわたり、四万十町役場危機管理課 谷 雅仁さん、武市 尚也さん、自主防災組織の皆さん、5年生保護者の皆さんにご協力をいただき充実した活動を行うことができました。ありがとうございました。今年も炊飯袋を使ってご飯を炊いたり、カレー作りをしたりと炊き出し体験も行いました。また、「防災リュックの中身について」など自主防の方との意見交流もあり大変意義のあるものとなりました。ぎゅっとつまった2日間で多くのことを学び経験することができました。

この先災害が起きた時、どう行動するか。一人一人が学び考えたことを、自分や家族のために、そして地域のために生かしてほしいと思います。



武市さん

谷さん



「簡易テント」を組み立てました。阪神淡路大震災の頃から比べると随分個人のプライベートが守られるのではないかと思います。



カレーの炊き出し訓練。この訓練が災害の時に「どう動くか」につながってくることでしょ。



「簡易トイレ」
電動で汚物入れ袋が出るようになっています。学校に7台あるそうです。

起震車体験

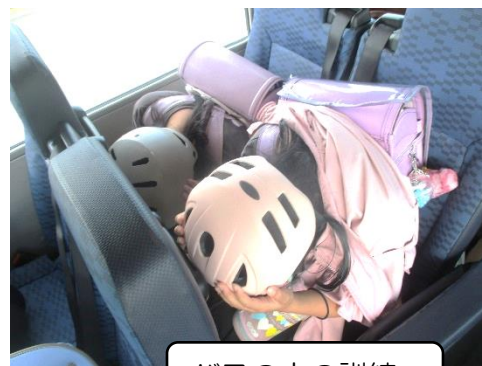
地震の揺れを疑似体験することで、地震災害に対する意識を高め、万が一に備えること目的として行っています。「ライオンのポーズ」をして転がらないように体験できました。



「ライオンのポーズ」
担当の方から訓練の仕方の説明を受けました。

下校時避難訓練

下校の際、地震が起こった時を想定しての訓練です。スクールバスでも訓練を実施しています。訓練では、各担当が分かれて児童と共にっていますが、本当の災害時は大人がいるとは限りません。揺れが収まった時に自宅に帰る、学校に戻るまたはその他の避難所に行く等各ご家庭で話し合いを行っておいてください。



バスの中の訓練

授業紹介・2年生

【学級活動(1)】議題「宅老所で交流することを決めよう」では、「自分の意見を主張するだけでなく、友達の見解の良さにも目を向けながら、お年寄りに喜んでもらえる交流の内容を考えられるようにする」を本時のねらいとして、児童主体(司会・記録)により話し合いがなされました。これまで度々宅老所「百花」には訪問をしている2年生です。これまで訪問した時のお年寄りの様子と一緒に体験したことを思い出しながら自分の意見を述べる事ができていました。「おじいちゃんやおばあちゃんに楽しんでもらえる」ことを常に頭において話し合いが進められました。次回の訪問では、話し合って決まったことを一緒に楽しむことになっています。



味元先生



前回の交流の様子



学級会の仕方学ぶために1年生も参観です。



司会グループが話し合いを進めます。



学級会(1)では「折り合い」をつけることを学びます。